

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して



静岡県教育委員会  
教育広報紙

# Eジャーナルしずおか

平成28年(2016年)

1月20日  
水曜日

第166号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

## 地域とともにある学校づくり その4

今回はコミュニティ・スクール(CS)の指定をしている学校の様子をお伝えします。

### CSの成果① 学校運営協議会の様子

学校運営協議会では、学校の運営方針について協議することになります。委員の皆さんは学校の事情を良く理解した上で協議に参加されているので、建設的な意見や斬新なアイデアが数多く出されます。ここで重要な点は、地域と双方向での協議が重ねられていることです。また、決定事項がすぐに具体的な行動につながるため、スピード感のある学校運営が展開されます。

例えば御前崎市立白羽小学校では「子どもたちにあいさつシャワーをたくさん浴びせたい」という校長先生の思いが地域の方に伝わると、地域での協議をいつ行おうかや協力者の募集など、実施に当たっての具体的な方策が地域の方から次々に提案されました。地域の方々は、学校運営協議会への参加を通じて学校のことを一緒に考えるだけでなく、心強い「学校の応援団」として実際に様々な協力をしてくださるようになります。これはCSの大きな成果の一つと言えます。

### CSの成果② 地域社会の活性化

これまでも、県内の各小中学校が地域との連携の取組が進められてきたところですが、CSの指定により、さらに学校と地域との信頼関係が深まるという声が上がっています。CSの仕組みでは、保護者や地域住民が一定の責任を持って学校運営に参画することから、双方の当事者意識が高まります。その結果、地域から学校への協力が盛んになるだけでなく、学校の地域活動への参加もより積極的になるという好循環が生まれます。

富士市立富士川第二小学校では、子どもたちがお世話になっている地域の方に会った際、「今日はいい天気ですね」と声を掛け、地域の方を驚かせたというエピソードを聞きました。地域の中に、知り合いが増えることで子どもたちの社会性も伸びます。

地域の人に大事にしてもらった経験は、子どもたちの心を育てます。次にこの子どもたちが大人になったとき、かつての自分たちのように子どもたちを大事にしていく、そんな地域社会の活性化にもつながるのです。

### しずおか型CSの追求

教育をめぐる環境がめまぐるしく変化する中、「開かれた学校」から一歩踏み出し、地域の方々や目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育てる「地域とともにある学校」への転換が求められています。CSはあくまでその方法の一つであり、静岡県の地域の実情に合った「しずおか型」のCSを追求していくことが重要です。

学校評議員や学校支援地域本部などを活用し、これまで各学校で取り組まれてきた地域との連携の実績の上に、静岡県の独自性を価値付け、目指すべき「しずおか型」CSを提示できるよう、本年度中をめどに、県教育委員会ではその検討に取り組んでいるところです。

また、今後も学校と地域との効果的な連携・協力を推進するため、各種の事業を来年度も実施していくこととしています。

【義務教育課】

日本人の死亡原因の1位であるがんについて、テレビ番組やインターネットには多くの情報があふれていますが、私たちはどれだけ正しい知識を持って、そうした情報と向き合っているのでしょうか。

昨年度から文部科学省では、学校教育全体の中で、がんに対する正しい理解とがん患者に対する正しい認識、そして命の大切さに対する理解を深めることを目的とした「がんの教育総合支援事業」を実施しています。



富士高校での講演会の様子

## がんの教育 総合支援事業について

「がんについて正しく知っていますか？」

### 平成26年度 富士高等学校

県立富士高校をモデル校とし、①県立静岡がんセンターでの教職員研修②生徒の学習会③大学教授及びがん患者会代表者による講演会④検診

の受診率の向上と家族と共に支え合う」をねらいとした保健の授業⑤学校保健委員会での生徒の発表を行いました。生徒のアンケート結果からは、早期発見の大切さを理解して「将来検診を受けようと思う」という生徒の割合が増加するなどの成果が見られました。また、「家族に検診を勧めたい」「家族としてできるだけのサポートをしたい」といった感想が寄せられました。

保健主事の松永一成教諭は、「何をどの程度教え、考えさせたらよいかを決めるのが最も難しくかつた」「がんは治りにくい病気・怖い病気」という印象はぬぐいきれないが、正しい情報を与えることで必要以上の不安を生徒に与えないことにつながった」と。

「がん患者や周囲の人の立場で考えさせることが、より自分のこととしてとらえさせるのに有効だった」と語っています。

授業を実施した澤木徹教諭は、「年間を通じた授業展開、毎時間の授業内容など、教科書と結びつけることで、がんに対する知識の定着や、生活習慣の振り返りの面においてより深まった授業になった」と。

健康安全教育室では、今後もこの事業を通して関係機関等とも連携しながら、学校における「がん教育」が円滑に行われるよう準備を進めていきます。

健康安全教育室では、今後もこの事業を通して関係機関等とも連携しながら、学校における「がん教育」が円滑に行われるよう準備を進めていきます。

健康安全教育室では、今後もこの事業を通して関係機関等とも連携しながら、学校における「がん教育」が円滑に行われるよう準備を進めていきます。

【平成27年度  
袋井高等学校】  
県立袋井高校をモデル校として、がん教育を継続的に行うことで知識の定着や意識の変容を図ることを目指し、1、2年生の保健の授業で、毎時間の保健の授業で、毎時間、10分程度ががん教育を取り

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【教育総務課健康安全教育室】  
袋井高校での公開授業の様子

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱

【今後に向けて】  
平成27年3月に発表された文部科学省の「がん教育」の在り方に関する検討会」の報告書では、「がん教育」は、がんを扱



算数の授業でのグループ学習

実践NOTE 331

# ICT機器を活用した 家庭科の授業実践

静岡市立美和中学校 教諭 寺嶋美香



授業の様子(筆者・中央)

次期学習指導要領の改訂では、ICT機器の活用を三本柱の一つとして挙げています。そこで、今までの実践の一例をご紹介します。

### 興味関心を高める

ICT機器の一番の特徴は、いつでもどこでも本物または本物に近いものを大きく映して生徒に示すことができることです。「野菜の調理」や「魚の調理」では、授業の導入段階で、様々な野菜や



この魚は何でしょう

魚の写真でカードを作り、「何かわかるかな?」と見せていきます。クイズのようなやりとりで、生徒は夢中になって食いついてきます。また、このカードは、何回も繰り返し見せることで、知識の定着場面でも利用ができます。

### わかりやすく説明する

「魚の調理」では、イワシの蒲焼きを題材として扱っています。授業では、静止画を生徒に見せて、実際の調理のイメージ作りをします。また、実習中も同じものを見られるようにタブレット端末を準備し、その動画や画像を見ながら手開きを進めていくと、作業を進める手助けとなります。

### 思考・理解を深める

「マイ・ブランドグッズ」(布を使ったものを作る)では、生徒のアイデアが書かれたワークシートをタブレットで撮影し、ディスプレイに投影して説明させます。生徒が特に力を入れて考えた部分や、見てもらいたい

と思う部分などは、拡大して説明させると、他の生徒への参考意見となり、より深まった考えを作り出す時間につながっていきます。

### 調べ学習の資料として

「美和中発—静岡弁当」静岡の食材を使って「〜」では、静岡の食材について調べ学習を進めました。調べたことを発表する資料をプレゼンテーションソフトを使って作成し、発表場面では、タブレット端末を使用しました。パソコンで資料を作る利点は、写真やイラストなどをそのまま利用できる

ことや、自分が伝えたい内容について何度でも作り直すことができます。そして、なによりも良いものができあがるので、生徒が自信を持って発表することができるとおもいます。

### 製作に絵本ソフトを活用

「幼児の喜ぶ絵本を作ろう」では、絵本作りソフトを利用しました。このソフトを使うと、多くのキャラクターや小物が準備されており、絵を作るのに時間をかける必要がありません。見た目が簡単で、時間の多くを話の内容や、表現方法を考える部分にあてることができました。

### 必ずICTではなく

授業の中でICT機器を活用しなければと思うと、何から何までICTをと考えがちですが、アナログの方が生徒の思考に沿っている場合もあります。題材の全体像を考へて、どの場面でのように活用すれば、効果的かを考えることが大切だと思えます。

### 調べる資料として

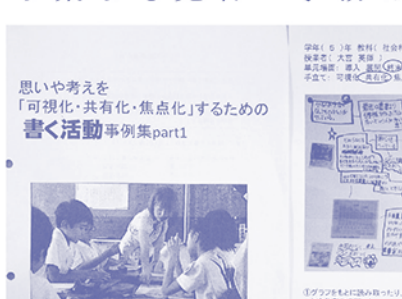
本校は、磐周地区一の大規模校です。本校には、経験豊かなベテラン教員が若手教員を育てるといふ雰囲気があり、それに支えられた若手教員の積極性が、学校全体に活力を与えています。

### 若手もベテランも関係なし

右下の写真は、授業リフレクションの一コマです。授業者はベテラン教員、授業補助者は同じ学年の若手教員です。授業補助者は、授業者がどのよう子どもを見取ったか、特定の子どもへの考えを全体交流で取り上げたのはなぜかと授業者に問い掛けて振り返り



授業者の振り返りをうながす授業補助者(筆者・右)



袋井市立袋井北小学校(H27.11.2)

### 「書く活動事例集」の作成

若手教員の多くは、「思考力・判断力・表現力を培うために、書く活動をどのように取り入れることが効果的か」という課題を抱えています。そこで、各学年の研修推進委員が実践を持ち寄り、「書く活動事例集」を作成して全教員に配布することにしました。

本校の授業リフレクションでは、若手がベテランの授業補助を行うことも多々あります。授業改善においては、若手もベテランも関係ありません。も役立てることができました。

### 公演情報

日時：平成28年2月14日(日)午後2時開演  
場所：アクトシティ浜松大ホール  
チケット：S指定席5,000円  
A指定席4,000円  
一般自由席2,000円  
学生(大学生以下)1,000円  
※未就学児入場不可

本稿で紹介した取組をきっかけとして、教員同士が日常的に授業について語り合い、互いの実践を紹介し合う雰囲気さがさらに広がり、それぞれの教員の授業改善につながることを期待しています。

実践NOTE 332

# 授業改善の 日常化を目指す

袋井市立袋井北小学校 教諭 大宮英揮



授業者の振り返りをうながす授業補助者(筆者・右)

本校は、磐周地区一の大規模校です。本校には、経験豊かなベテラン教員が若手教員を育てるといふ雰囲気があり、それに支えられた若手教員の積極性が、学校全体に活力を与えています。

### 学年内OJTの充実

本年度は、学年内でのOJTを大切にし、同じ学年の教員同士で二人組あるいは三人組を構成し、日常的に授業について語り合ったり、授業を参観し合ったりしました。

### 関係なし

右下の写真は、授業リフレクションの一コマです。授業者はベテラン教員、授業補助者は同じ学年の若手教員です。授業補助者は、授業者がどのよう子どもを見取ったか、特定の子どもへの考えを全体交流で取り上げたのはなぜかと授業者に問い掛けて振り返り

### 「書く活動事例集」の作成

若手教員の多くは、「思考力・判断力・表現力を培うために、書く活動をどのように取り入れることが効果的か」という課題を抱えています。そこで、各学年の研修推進委員が実践を持ち寄り、「書く活動事例集」を作成して全教員に配布することにしました。

本冊子には、子どもの見取り方や授業展開の意図などを把握し、自分自身の授業改善のヒントを得ることができました。

本校の授業リフレクションでは、若手がベテランの授業補助を行うことも多々あります。授業改善においては、若手もベテランも関係ありません。も役立てることができました。



授業リフレクションの様子

相互の考えを出し合い、刺激を受け、磨き合うことで、それぞれの資質・能力が高められ、よりよい授業づくりへとつながっていきます。

平成28年2月14日(日)、アクトシティ浜松で第5回県民オペラ「イリス」を上演します。

静岡風情あるイタリアオペラ「イリス」の上演迫る！  
70名を超える壮大な「太陽讃歌」をお聞き逃しなく！

# 自作お弁当に挑戦

東伊豆町立稲取中学校は、昨年度より文部科学省のスーパー食育スクール(SSS)事業の委託を受け、取り組んでい

ます。取組テーマは、「食と健康についての意識を高め、実践力を身に付ける」です。本年度、食育で学んだ知識と実践力の一体化を図るために、昨年12月に「自分で作るお弁当の日」を設け、全校で取り組みました。

生徒たちは、主食・副菜・副菜をそろえることは分かっていても、その割合や栄養バランス等についての理解は十分ではないという実態が見られ、そのため、栄養教諭がお弁当作りのポイントを、次のように指導しました。

「お」 大ききびつたり  
「い」 いろどりきれい  
「し」 主食3 主菜1 副菜2  
「う」 うごかない  
「そ」 それぞれ異なる味  
「う」 うごかない  
「そ」 それぞれ異なる味  
「う」 うごかない



生徒たちは、主食・副菜・副菜をそろえることは分かっていても、その割合や栄養バランス等についての理解は十分ではないという実態が見られ、そのため、栄養教諭がお弁当作りのポイントを、次のように指導しました。

「地域による学校支援活動」文部科学大臣表彰

文部科学省では、学校、家庭、地域が連携協力し、社会全体の教育力の向上のため、全国で行われている地域の方々による学校支援活動のうち、特に優れている活動に対して、文部科学大臣表彰を行っています。今年度は、本県から2団体が表彰されました。

「優れた地域による学校支援活動」文部科学大臣表彰

文部科学省では、学校、家庭、地域が連携協力し、社会全体の教育力の向上のため、全国で行われている地域の方々による学校支援活動のうち、特に優れている活動に対して、文部科学大臣表彰を行っています。今年度は、本県から2団体が表彰されました。

「地域の子供は地域で育てる」という意識の醸成を図ることを活動の目標とし、その成果が地域に浸透してきています。

# 富士市の未来を育てる教育のやりがい

富士市立伝法小学校 教諭 松尾 明彦



筆者(総合的な学習の時間より)

平成27年4月、5年生の担任として、新たな1年がスタートしました。「持ち上がり」の私に対して、教室で子どもたちが口々に言ったことは「先生、総合は去年の続きができるよね」でした。

子どもたちが、総合的な学習の時間を楽しみにしていることを知った私は、感激しました。与えられた学習をするのではなく、子ども自らが「知りたい」「分かるようになりたい」「みんなに伝えたい」「楽しい」と主体的に学習することこそが、これからの時代を生きるために必要なことだと思っています。

昨年、私は富士市の総合的な学習の時間の教科等リーダーという役を務めた。私が初任者研修で教わったことの一つに「教育

は日本の未来を創っている」という言葉がありました。今、小学生の子どもたちは、いざ社会の一員となり、日本を創っていきます。私の学級の子どもたちも一人一人が社会を創る一員となるので、この子どもたちが、いざ、自分のふるさと、この富士市を創っていくことを目指しています。

子どもたちが、2年間この「富士市 よいとこ伝え隊」で取り組んできたテーマは多岐にわたります。「お茶で富士市を元気にしよう」「岳南鉄道を元気に」「オリジナルおこたま(お好み焼きの生地と卵を使った富士市のご当地グルメ)を商品化

「富士市のバラをアピール作戦」などです。子どもらしい発想で、富士市の特長に着目している上に、その内容はとても興味深いものばかりです。このアイデア一つ一つや、学習そのものが富士市の未来を創っていくと信じています。

「子どもたちが愛する富士市を愛する子どもたち」

学習に取り組んでいる子どもたちの表情はとて生き生きとしています。授業時間だけでなく、休み時間や放課後にも、多くの子どもたちが私のところに相談に来ます。休みの日には、自分の課題を解決するために、現地調査や取材をしたり、自宅で研究に没頭する子ども

「子どもたちが一人一人に目を行き届かせることは、なかなか難しいことですが、真剣に取り組んでいる姿を見てみると、可能な限り、支援をしたいと力が湧いてきます。学年の子どもたちと向き合うことにより、さらなる進歩につながっていると思います。今、初任者研修での教えを実感できることに大きな喜びを感じています。

## 文化財保護課での実務研修

静岡県立沼津城北高等学校主事 夏目 佳奈

昨年の10~12月の2カ月間、文化財保護課で研修を行った中で、特に印象に残ったことをまとめます。

### 文化財シンポジウム

文化財保護課に来てすぐに、課が主催しているイベントの一つ、シンポジウム「文化財を守る～地域創生と文化財～」が開催されました。

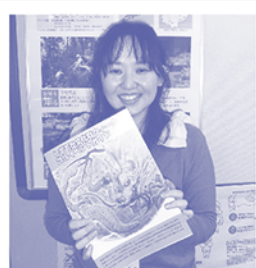
課の職員が、他協力団体と助け合いながら、シンポジウムの運営を担当しました。

このシンポジウムでは、会場にもなった重要文化財・大日本報徳社大講堂がどのようにして今に残されているかが語られました。文化財を守る人々の気持ちや、地域で文化財をどう活用していくかについても意見が交わされ、大勢の参加者の方々が熱心にその話を受け止めていました。

### 実務研修の感想

文化財というと、「モノ」にスポットが当たりがちですが、その「モノ」を保存し、今の生活の中に活かしていくためには、人との関わりが欠かせません。しかし、文化財というものに心を砕いている人たちに接するのは、私にとって初めてのことであり、今まで文化財を守るためにどのような人々がどのような努力をしているか、想像したこともありませんでした。

この研修を経験しなければ、学校で文化財について何か考える機会があったとしても、授業に関係付けて使えないだろう、何かに利用できないだろう、といった視点でしか考えられなかったと思います。私たちがそのような事を考えている一方では、大変な労力を割いて文化財を守り支えてくださっている方々がいらっしゃることを知りました。今回そのことに気づき、自分の目の届かないところにある人の気持ちに、少しでも気付いて仕事をしたいと思いました。



文化財シンポジウム

総合教育センター  
よすはら Angle  
学校図書館を積極的に活用しよう  
学校図書館で授業改善

確かな学力の育成には、言語活動や探究的な学習を充実させることが大切です。それらの充実のために学校図書館の3つの機能(読書・学習・情報の各センター)を活用することが求められています。中でも子どもたちの主体的・意欲的な学習には「学習センター」「情報センター」としての学校図書館の活用が有効です。ここでは、富士市立元吉原中学校で行われた子どもたちの主体的な学習を充実させた学校図書館活用授業を紹介いたします。



調べたことを説明する生徒

サポートも行いながら、多様な図書資料を用い、社会的現象を多面的・多角的にとらえ、子どもたちの主体的な学習を充実させました。

今回の授業のように、図書資料を活用したレポート作成や討論会などの学習を支える役割を学校図書館が果たしています。

図書資料を活用

中学2年生の地理「中部地方」の授業について、ねらいは、「中部地方の産業を支える条件を多面的・多角的に考察することです。」

授業では、中部地方の産業について様々な図書資料を使って調べたことをグラフにまとめ、グループ内で相互に発表し合い、共通性を見いだすという学習に取り組みました。グラフの読み取りが苦手な生徒には、個別に

学校司書との連携

この単元で必要な図書資料は、学校司書が近隣の学校や公共図書館から借り受けました。その精力的な働きかけにより、資料は60冊にもなりました。また、学校司書は、資料の検索や紹介など、授業でも学習支援をしていました。

富士市では、学校司書が全小中学校に配置され、授業づくりにも積極的に関わっています。

このように、学校図書館施設や資料の充実とともに学校司書との連携を図ると、学校全体で子どもたちの学びを充実させることにつながります。

総務企画課

生涯学習推進室

教職員のための季節レシピ⑬  
さわらのレモンみそ焼き

さわらは、関東では12~2月の真冬が旬とされています。みそだれを塗るだけの簡単レシピです。魚に多く含まれるEPA、DHAは動脈硬化の予防や記憶力の向上等が期待できます。

—材料(4人分)—(1人分 146kcal)

- さわら 4切れ
- 酒 小さじ2
- 塩 少々
- たれ

- みそ 大さじ1
- 砂糖 小さじ1
- レモン汁 小さじ2
- いんげん 2本



—作り方—

- ①さわらは酒と塩をふる。調味料を合わせてたれを作っておく。
- ②さわらをオーブントースターで10分程焼いて、たれを塗り、ホイルをかぶせてさらに10分程焼く(機種により時間を加減)。
- ③ゆでたいんげんを添える。

【福利課 管理栄養士監修】

教育活動の質を向上させるためのヒントがここにあります  
平成27年度 静岡県総合教育センター長期研修員研修報告会

近年、社会の急激な変化に伴い、教育現場に対するニーズが多様化しています。今年度も、6人の小中学校教員が、現在教育現場に求められている課題に焦点を絞り、研究を深めてきました。3月3日(木)に、その成果を報告します。教育活動の質をさらに高めるためのヒントにしていれば幸いです。

研修員(所属校)	研究主題-サブテーマ
小野田 佳子 (牧之原市立相良小学校)	教職員が関わり合って互いに育つ職場を目指して —ブレミドル世代の育成を核とした日常的な学び合いの構築—
亀 壮晴 (富士市立富士第一小学校)	小学校知的障害特別支援学級担任の授業力向上を目指して —新任特別支援学級担任の実践に役立つ授業モデルの提案—
松本 匡史 (島田市立島田第一中学校)	生徒が安心して学校生活を送ることができるための効果的な教育相談の在り方 —学級担任を中心とした学年全体で行う教育相談—
三井 由香 (長泉町立南小学校)	全国学力・学習状況調査結果の活用による研究 —自他の読み方や考えを関係付ける力を育成する国語科単元構想の工夫—
鈴木 紗矢香 (袋井市立袋井南小学校)	全国学力・学習状況調査結果の活用による研究 —割合の概念理解を図る算数科単元構想の工夫—
田代 朋弘 (三島市立西小学校)	全国学力・学習状況調査結果の活用による研究 —見通しをもって「流水の働き」を探究する理科単元構想の工夫—

- 開催日時 平成28年3月3日(木) 午後1時15分から4時まで
- 会場 静岡県総合教育センター 大研修室(掛川市富部456)
- 申込方法 2月に各小中学校に配布する参加申込書に記入の上、ファクシミリで申し込んでください。申込書は、1月15日(金)より総合教育センターHPからもダウンロードできます。
- 申込期限 平成28年2月19日(金)まで
- 問・申 静岡県総合教育センター専門支援課研修班  
TEL0537(24)9720 FAX0537(24)9727 HPhttp://www.center.shizuoka-c.ed.jp

平成27年度埋蔵文化財巡回展  
古墳時代の実像を探る  
～静岡県が調査した古墳の副葬品～

古墳の副葬品は、被葬者が生前に愛した品々であると同時に、権力の象徴でもあり、古墳の被葬者像を考える上で重要な鍵を握っています。本巡回展では鏡や甲冑、馬具をはじめとした金属器を中心に展示公開し、古墳時代の実像に迫ります。

会場：静岡市立登呂博物館  
情報コーナー  
会期：平成28年1月22日(金)～2月28日(日)  
所在地：静岡市駿河区登呂5-10-5  
電話：TEL054(285)0476  
入場料：無料  
開館時間：9:00～16:30  
休館日：月曜日、祝日・振替休日の翌日



問 県埋蔵文化財センター  
TEL054(262)4261 FAX054(262)4266  
Eメール maibun\_tyosa@pref.shizuoka.lg.jp

EDUCATION  
だまらノズ  
NO.4

コンプライアンスだよりも4回目となりました。このコーナーのタイトルでもある「コンプライアンス」は耳慣れた言葉ですが、具体的にどんなことに注意をすればよいのでしょうか?

【教育総務課】  
次の資料は、県立浜松大平台高校において、不祥事根絶の取組の一つとして教職員に配布したものです。具体的でわかりやすい資料となっているので参考にしてください。教職員一人一人が、「信頼される教職員、信頼される学校づくり」を目指して、「信頼にこたえる」努力を続けましょう。

【コンプライアンス】  
コンプライアンスとは法令遵守 教員としての信頼・尊厳を守ること  
一 記録(メモ)を取る  
生徒の管理、自分の管理、正確な仕事、説明責任(アカウントヒリテイ)学校は役所でもある。  
二 教育環境の変化  
過去の基準で判断しない、考えない。昔は…だった。

【EDITOR】  
編集作業の中で、日々原稿をチェックしている日本語の難しさ、そして言葉で何を伝えるか、この難しさを強く感じます。  
そのせいか、時には言葉で考えないことも大事だと感じるようになりました。個人的な実感ですが、漠然と言葉で何

三 服務は厳正に  
生徒や世間によく見ている、生徒の親は(民間は)もっと厳しい仕事をしている。  
四 判断の基準  
指導者という立場で判断それによって生徒が育つか、保護者への説明責任は果たせるのか。  
五 ホウレンソウ  
(報告)連絡 相談の励行ひとりで抱え込まない、教職は専門職であり高度な判断とスキルが必要。  
六 体罰厳禁  
実力行使、言葉の暴力、行き過ぎた指導は犯罪である。

七 生徒との距離  
信頼となれ合いの違い。生徒と不適切な関係は持たない(メール・電話番号の交換、車に乗せる、家だけで話す、金品の授受、八 守秘義務、個人情報の保護、情報管理  
飲み屋での失言も取り返しがつかない。  
個人情報情報は持ち帰らない。  
九十 十分な教材研究をして臨む  
去年と同じ1時間でも、生徒にとっては初めての授業。

十 危機管理  
交通事故、交通安全  
人は起こしたことよりも、どのように対応したかで非難される。  
隠したり、嘘をつくこと事態は最悪に。

かを考えているときは、知らず知らずのうちに、良いことよりも悪いこと、ネガティブなことを考えることの方が多い、という気がします。  
言葉で何を伝える努力を怠ることなく、言葉、こづかい、思考から離れる時間を持つことも大切にする、そんなことをまた言葉で考えつつ、今日も原稿に向かっています。(お)

広告

教員になるなら東京アカデミー!  
2016年夏 教員採用試験対策

# 今年こそ!“合格”を目指して

無料対策会・相談会受付中! 参加無料 要予約  
会場：東京アカデミー静岡校(JR静岡駅より徒歩5分)

一般選考枠で受験される方  
2015年夏試験の  
**無料解説&対策会**  
3月19日(土) 13:30~15:30

1. 教育法規の学び方 何が出たか? どう出たか?
2. 答申をどう読むか?
3. 今後の教育改革 何がどうかわるのか?

○通学講座説明会&質疑応答  
※資料作成の都合上、事前申込が必要です。実施日の前日までに☎でご予約ください。

経験者枠で受験される方  
**人物試験対策会**  
3月20日(日) 10:30~12:30

1. 人物試験は何をやるの?
2. 評価方法は?
3. 面接官は何を見ているのか?

○通学講座説明会&質疑応答  
※資料作成の都合上、事前申込が必要です。実施日の前日までに☎でご予約ください。

どなたでも参加できます!

教員採用試験対策講座  
| 全日制 | 知識と実践を融合した新しい講座をはじめます!!  
| 静岡校 日曜部 | 浜松・沼津 土曜部 | 通信講座

**東京アカデミー 静岡校**  
〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル3F JR静岡駅より徒歩5分

詳しくはWEBで!  
東京アカデミー静岡校 検索

案内書無料送付  
**0120-220-731**